

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 国語 科目 現代の国語

教科：国語

科目：現代の国語

単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組～6組

使用教科書：（『現代の国語』大修館書店）

教科 国語

の目標： 自身で考え、それを言葉や文章で他者に伝えることができる。

【知識及び技能】教科書の中的主要な漢字の読み書きができ、語彙をほぼ理解して使うことができる。

【思考力、判断力、表現力等】文章を読んで自分の考えを書くことができ、他者の話を聞いて自分の意見を伝えることができる。

【学びに向かう力、人間性等】自ら課題を見つけ積極的に取り組むことができ、他者と協働して課題に取り組むことができる。

科目 現代の国語

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
○新聞記事の言葉がほぼ理解できるように、分からない言葉が出てきた時は、みずから調べる習慣を身につける。	○問題や発問に対して、自分の考えをもち、それを他者にも伝える力を習得する。	○知らないこと、分からなかったことについて、予習や復習を通して、みずから解決する努力をし、また他者に相談して問題を解決する方法を習得する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配当 時数	
			話・聞	書	読							
1 学 期	「何も知らない（私）をしるこ」 【知識及び技能】 ・漢字の読み書きができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・問題に対して自分の考えをもつことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・事前に語句を調べる。	・指導事項 筆者の主張を読み取る。 ・教材 ワンウィーク 『アシスト常用漢字』4級 一人1台端末の活用 等		○	○	○	【知識・技能】 ・問いに対して自分の考えを書くことができる。 【思考・判断・表現】 ・授業中のグループワークで意見を交換できる。【主体的に学習に取り組む態度】 ・『アシスト常用漢字』、『現代の国語』、プリント等の提出物を提出する。		○	○	○	5
	「『本当の自分』幻想」 【知識及び技能】 ・語彙を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・他者の考えを聞くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・自分の考えを伝えることができる。	・指導事項 筆者の主張を読み取る。 ・教材 ワンウィーク 『アシスト常用漢字』4級 一人1台端末の活用 等			○	○	【知識・技能】 ・問いに対して自分の考えを書くことができる。 【思考・判断・表現】 ・授業中のグループワークで意見を交換できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・『アシスト常用漢字』、『現代の国語』、プリント等の提出物を提出する。		○	○	○	8
	定期考査								○	○		1
	「間」の感覚【知識及び技能】 ・語彙を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の考えを持つことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に学習に取り組み、自分の考えを伝えることができる。 定期考査	・指導事項 自分の考えを持った上で意見交換をすることができる。 ・教材 『アシスト常用漢字』4級 ワークシート 等			○	○	【知識・技能】 ・問いに対して自分の考えを書くことができる。 【思考・判断・表現】 ・授業中のグループワークで意見を交換できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・問いに対する作文、ワークシートの提出。		○	○	○	10
	日本語は世界をこのように捉える 【知識及び技能】 ・語彙を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・場面によって言葉を使い分ける。 【学びに向かう力、人間性等】 ・意見交換ができる。	・指導事項 場面によって言葉を使い分けることができる。 ・教材 『アシスト常用漢字』4級等			○	○	【知識・技能】 ・問いに対して自分の考えを書くことができる。 【思考・判断・表現】 ・授業中のグループワークで意見を交換できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・問いに対する作文の提出。		○	○	○	5
	定期考査								○	○		1
	「水の東西」 【知識及び技能】 ・語彙を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の考えを持つことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に発言することができる。	・指導事項 語句を自分で調べることができる。 ・教材 『アシスト常用漢字』4級 ワークシート 等				○	【知識・技能】 ・教科書の読解ができる。 【思考・判断・表現】 ・自分の考えを書ける。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・グループワークで発言できる。					7

2 学 期	現代文編『羅生門』（前半） 【知識及び技能】 ・常用漢字の読みに慣れる。 ・我が国の言語文化への理解につながる読書の意義と効用について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・言葉が持つ価値への認識を深め、言葉を通して他者や社会に意欲的に関わろうとしている。 定期考査	・指導事項 場面にごとに適切な質問をすることができる。 ○わからない漢字の読みを確認し、自ら書けるようにする。 ○下人の心情が描写されている箇所を抜き出させ、どのような心情なのかを確認する。 ○各場面の比喻表現について、どのような印象を受けるかを確認する。 ○「羅生門」の学習から、古典文学への世界への関心を深める。	○	○	○	○	○	○	7
	定期考査	○わからない漢字の読みを確認し、自ら書けるようにする。 ○「今昔物語集」の話の内容を理解し、「羅生門」との違いを確認する。 ○下人の心情が描写されている箇所を抜き出させ、どのような心情なのかを確認する。 ○各場面の比喻表現について、どのような印象を受けるかを確認する。 ○「羅生門」の学習から、古典文学への世界への関心を深める。	○	○	○	○	○	1	
2 学 期	『羅生門』（後半） 【知識及び技能】 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書いている。 ・我が国の言語文化への理解につながる読書の意義と効用について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・言葉が持つ価値への認識を深め、言葉をとおして他者や社会に意欲的に関わろうとしている。 定期考査	○わからない漢字の読みを確認し、自ら書けるようにする。 ○「今昔物語集」の話の内容を理解し、「羅生門」との違いを確認する。 ○下人の心情が描写されている箇所を抜き出させ、どのような心情なのかを確認する。 ○各場面の比喻表現について、どのような印象を受けるかを確認する。 ○「羅生門」の学習から、古典文学への世界への関心を深める。	○	○	○	○	○	○	6
	定期考査	○わからない漢字の読みを確認し、自ら書けるようにする。 ○「今昔物語集」の話の内容を理解し、「羅生門」との違いを確認する。 ○下人の心情が描写されている箇所を抜き出させ、どのような心情なのかを確認する。 ○各場面の比喻表現について、どのような印象を受けるかを確認する。 ○「羅生門」の学習から、古典文学への世界への関心を深める。	○	○	○	○	○	1	
3 学 期	〈鏡〉という現象—装いと何か 【知識及び技能】 ・語彙を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の考えを持つことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に学習に取り組み、自分の考えを伝えることができる。 生と死が創るもの 【知識及び技能】 ・語彙を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の考えを原稿用紙に書くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・自分の考えを時間内に伝えることができる。 定期考査	・指導事項 自分の考えを持った上で意見交換をすることができる。 ・教材 『アシスト常用漢字』3級 ワークシート 等 ・指導事項 自分の考えを持った上で意見交換をすることができる。 ・教材 『アシスト常用漢字』3級 ワークシート 等	○	○	○	○	○	○	9
	定期考査	○自分の考えを持った上で意見交換をすることができる。 ○自分の考えを時間内に伝えることができる。	○	○	○	○	○	○	8
	定期考査	○自分の考えを持った上で意見交換をすることができる。 ○自分の考えを時間内に伝えることができる。	○	○	○	○	○	○	1
合計									70